

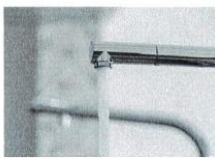


集客できるブログ記事の作成をサポート



ホーム・メンテナンス
「お湯が白く濁るのは給湯器の故障？」白く濁る原因と自分でできる確認方法

「お湯が白く濁るのは給湯器の故障？」白く濁る原因と自分でできる確認方法



お湯が白く濁るのは、給湯器の不具合だけが理由ではありません。ほかの原因もいくつかあり、中にはまったく問題ないケースもあります。給湯器が寿命を迎えている場合は交換



▲同社が作成したブログ記事。消費者の言葉を使って役立つ情報を提供することで、長期的なアクセスを生み出す

エムディー（茨城県取手市）は住宅リフォーム業界専門の集客コンサルティングを手掛けている。現在は70社ほどだ。同社はブログを中心に「エバーグリーンコンテンツ」を活用した集客方法を提供する。



椎名規夫社長

時代は終わり、今は消費者のニーズに即した情報を提供する時代」と語る。「エバーグリーンコンテンツ」とは、時間が経過しても価値を失わず、長期間にわたって情報提供や集客効果を発揮する記事やコンテンツを指す。例えば消費者が抱える課題を解決する具体的な役立つ情報を提供することで、信頼を得るだけでなく、継続的なアクセスを生み出すことが可能だ。「消費者の悩みから、記事を作ることがコツ」と椎名社長は語る。例えばシャワーの

消費者が抱える課題を解決

温度が安定しないといった悩みを記事にする。記事がGoogleニュースやYahoo!ニュースに取り上げられることでその企業への信頼性が高まり、結果的に問い合わせが増加する。「実際に生成AI（Generative AI）に「給湯器エラー 鎌倉市のおすすめ業者を教えてください」と入力すると、私が支援をしているあるリフォーム店が一番出てきます。その結果その会社は月200件以上の問い合わせを獲得している。ブログ記事は月に1、2本だけ作れば十分です。1日に

5、10件の問い合わせの電話が入り、そのうち3、5件が実際の仕事につながります」と椎名社長は話す。また、椎名社長はプレスリリースを積極的に活用し、ニュースメディアでの露出を図ることが重要だと話す。「エバーグリーンコンテンツを作成し、それをプレスリリースする。さまざまなニュースサイトにすると、Googleニュースで取り上げてくれます。それを二次利用して、Googleニュースに取り上げられましたと打ち出すことができます」（椎名社長）

リフォーム熊本

VR活用に注力

イメージ共有がメリット



▲VR体験「バーチャルリノベーション」の提案に注力



▲実際のVR体験の様子

リフォーム熊本（熊本県熊本市）はVR体験「バーチャルリノベーション」の提案に注力している。同サービスはコンピュータシステム研究所（宮城県仙台市）の「AIRA VR Mix」を活用し、リフォーム後の空間を体験できるという。空間の広がりや光と影の動き、素材感などを体感できる。家具の配置や壁の色、照明などさまざまな要素を



野中幹広社長

自由に組み合わせて空間をデザインすることが可能だ。例えば築30年の戸建て住宅のリノベーションでは、VRを活用しリビングとキッチンで二重化した空間を提案。施工はVR空間で実際に料理をしているような体験を通してプランの良さを実感し、採用を決めた。

同サービスの最大のメリットとして、野中幹広社長はイメージの共有を取りを体感でき、質感などさまざまな面でリアルに空間を感じられ



リノベーション事業部 松尾基主部長

ます。また、プラン決定の効率化や完成後のイメージが異なるというリスクの軽減、家族で楽しめる点なども挙げる。顧客からは「家族みんなでVR体験を楽しみ、理想の住まいについて話し合うことができた」などの反響を獲得している。リノベーション事業部の松尾基主部長は「リフォーム後の空間を確認するため、お客様の不安を払しょくしご安心いただけます。VRで確認した内容がそのまま現実になるため高い満足感につながっています」と

語る。同社は2023年12月、VRの活用によって顧客の不安を解消し、より満足度の高いリノベーションを実現するために同サービスを開始した。

関西不動産販売 尼崎にリフォーム併設店舗

大阪・兵庫・京都を中心に展開する関西不動産販売（大阪府高槻市）は、リフォーム店舗「Re-CASA 尼崎店」を併設した尼崎店をオープンした。不動産売買を中心に注文住宅やリフォームなど、住まいに関する幅広い悩みをサポートしていく。同社は2023年には京都エリア初の「京都桂川店」を、2024年11月には「箕面店」をリニューアルし、リフォームとの複合店舗として新たなサービス体制を整えている。

今後同サービスの活用を通じ、顧客満足度の向上を目指す。同社は1987年創業。リフォーム事業を主に手掛ける。売上高は3億9000万円。

高性能床材発売
新築や建材販売、リフォームを手掛ける北洲（宮城県富谷市）は2月1日から同社が日本総代理店として輸入しているベルギー・ユニリス社製の高性能・高耐久床材「ベルゴフロア」の新商品「ベルゴフロア（Belgo Floor）」の販売を開始した。主にリフォーム用の重ね張り製品としてニーズが高い床材で、従来品から耐摩耗性、耐衝撃性がアップ、防水性にも優れたものの施工が可能。